

量の見込みと確保の方策（平成 28 年度実績）

（計画 p. 5～）

支援計画は、特定教育・保育の「量の見込み」、「確保の内容」の双方について、認定の状況、施設・事業の利用状況、整備状況等を元に、毎年度点検・評価を実施。

「量の見込み」、「確保の内容」は市町村計画の数値の積み上げにより作成。

当初計画に定めた「量の見込み」と実態が乖離している状況から、平成 29 年度において見直しを実施する市町村計画を含め再度積み上げを行い、県計画の見直しを図る。

1 定義

（1）必要利用定員総数

- ・ 今後必要とされる教育・保育施設、事業所の見込み定員数の推計。
- ・ 特定教育・保育の「量の見込み」、需要量。

（2）提供内容

- ・ 特定教育・保育施設、確認を受けない幼稚園、特定地域型保育事業所、認可外保育施設の利用定員の合計。
- ・ 特定教育・保育の「確保の内容」、供給量。

2 実績値

（1）必要利用定員総数…平成 28 年度末時点の各市町村における認定数等を集計

（2）提供内容…平成 29 年の 4 月 1 日現在の各施設の定員の数

3 県全体の状況

（1）必要利用定員総数

- ・ 県全体としては、実績値（181,004 人）は計画値（188,900 人）の 95.8%。
- ・ 1 号、2 号教育ニーズは、81.3%、2 号保育ニーズは 113.0%、3 号は 102.5%となっている。（3 号ニーズのうち、0 歳については 146.2%、1～2 歳については 90.9%）

（2）提供内容

- ・ 県全体では、実績値（212,330 人）は計画値（216,794 人）の 97.9%となっている。
（利用定員総数 212,330 人、うち、1 号+2 号教育ニーズ 106,396 人、2 号保育ニーズ+3 号 105,934 人）

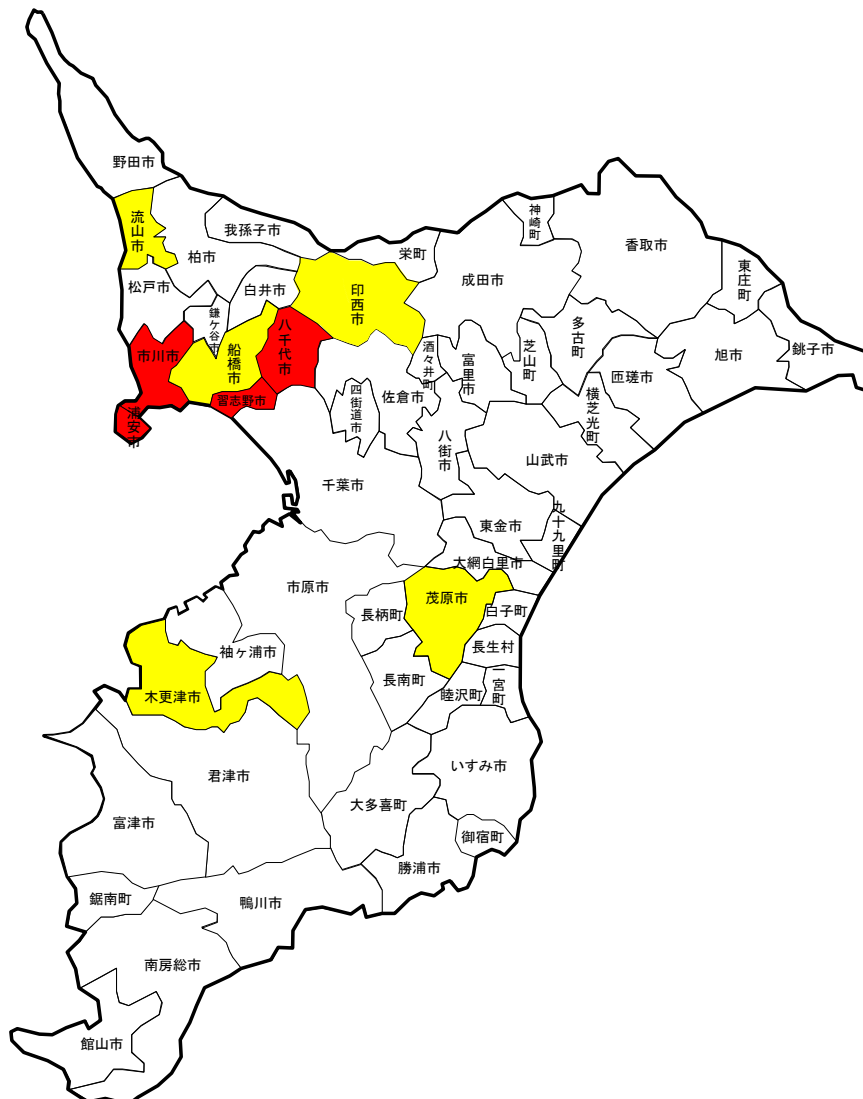
4 県内市町村の状況

待機児童について(平成 29 年 4 月 1 日時点)

- ・待機児童が 50 人以上(黄色) … 5 市
- ・待機児童が 100 人以上(赤色) … 4 市

→都市部や各エリアの主要市などに、多くの待機児童がみられる。

○図表 1：千葉県における待機児童数 50 人以上の自治体分布図



5 市町村計画の見直し予定

- ・平成 29 年度までに計画を見直す予定の自治体…33 市町
- ・中間見直しを実施しない予定の自治体…21 市町村

県内総括表

(単位:人)

		実績値					
		合計	1号	2号		3号	
				教育 ニーズ	保育 ニーズ	0歳	1～2歳
1 必要利用定員総数		181,004	70,847		63,086	14,077	32,994
2 提供 内容	特定教育 保育施設	120,538	20,119		61,364	8,310	30,745
	確認を受けない 幼稚園	86,277	86,277				
	特定地域型 保育事業所	3,468				703	2,765
	認可外保育施設	2,047			903	212	932
	利用定員の合計	212,330	106,396		62,267	9,225	34,442
		計画値					
		合計	1号	2号		3号	
				教育 ニーズ	保育 ニーズ	0歳	1～2歳
1 必要利用定員総数		188,900	74,928	12,244	55,806	9,627	36,295
2 提供 内容	特定教育 保育施設	137,916	34,991		62,274	8,888	31,763
	確認を受けない 幼稚園	73,077	73,077				
	特定地域型 保育事業所	4,222				872	3,350
	認可外保育施設	1,579			512	203	864
	利用定員の合計	216,794	108,068		62,786	9,963	35,977
3 今後必要となる 定員数(1－2)		△ 27,894	△ 20,896		△ 6,980	△ 336	318